

会 議 録

会 議 の 名 称	第1回 大内地域協議会
開 催 日 時	平成18年6月1日（木） 午後1時30分
開 催 場 所	農村環境改善センター
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
欠 席 者 氏 名	田口 良一（副会長） 小松 弘 布施 隆子
会議次第 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 案件及び意見聴取 1) 由利本荘市行政機構改革と大内総合支所組織について 2) 平成18年度予算概要及び主要事業について 3) 質疑応答及び意見 4) その他 4. その他 5. 閉会	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

出席者名簿

(42名)

会 長	小松 敏博	佐々木正男	総合支所
	佐々木盛三	小笠原良一	地域自治区長 小笠原察雄
	鈴木 郁夫	伊藤 直子	総合支所長 遠藤 憲男
	小嶋 宏	吉田千代治	振興課長 斉藤 光一
	佐々木政勝	富士盛久美子	建設課長 加藤 徹朗
	加藤 龍一	東海林 重	教育課長 小助川弘高
	佐々木源治	堀川 一博	市民課長 菊地 敏文
	佐々木恭悦	佐々木ハツ	生涯学習課長 東海林一昭
	東海林 昇	東海林長子	福祉保健課長 佐々木妙子
	鈴木 久雄		産業課長 鈴木 一
	鈴木 哲		CATV センター所長補佐
	佐々木多悦		堀川 鋼毅
	金子 幸子		事務局
	齊藤 豊		主席参事 遠藤 信悦
	東海林スツエ		参 事 山口 光也
	田口 正夫		課長補佐 松永 豊
	伊藤 花子		課長補佐 堀 良隆
	佐々木秀雄		主 任 鈴木 司

会議の経過

第1回 大内地域協議会

平成18年6月1日（木）

午後1時30分 開会

事務局 只今から第1回大内地域協議会を開催します。
会長よりあいさつをお願いします。

会長あいさつ (省略)

事務局 案件に入ります。進行を会長よりお願いします。

会長 案件1及び2について説明してください。

斉藤振興課長 (行政機構改革及び大内総合支所組織の説明)

遠藤総合支所長 (予算概要と由利本荘市主要事業説明)

大内総合支所各課長 (大内総合支所における主要事業説明)

会長 今の説明に対してご質問・ご意見ありませんか。

委員A 農業について。自分たちの生産グループでも苗栽培委託の増加、高齢化、人手不足等で大変な状況である。加えて米価下落の不安などで、農業に希望が持てない状況である。集落営農についても事務処理できる人材が集落内にいない。行政・農協のバックアップなくして今後導入予定の営農集団はできない。行政・農協・県・農業共済が連携して「農業総合指導センター」を立ち上げるべきと考える。(旧大内町の農業指導センターの例を紹介)
農業者大会、大内市民祭など、由利本荘市としての行事があるという理由で以前から行われてきた地域の特徴ある行事が、縮小あるいは無くなるのは大変残念である。今後の見通しについて産業課長にうかがいたい。

鈴木産業課長 農業者大会としては、大内地域での開催予定は無いが、今年は、小学生、中学生による「農業作文発表」とJA「婦人部の発表会」及び「農業講演」とで合同開催しました。そのような形の補助事業で来年に出来ればと考えています。次に「大内」農業賞としては出来ないため、市として、それに代わ

る「由利本荘市農業賞」的なものを農政部内で検討中である。

委員A 昨年まで行われた病虫害航空防除について、注意報・警報が出ても3回目は行わないのか。

鈴木産業課長 昨年の3回目は、カメムシ発生注意報発令による「緊急一斉防除」を行いました。この経費の一部の、市からの補助は大内地域だけの対応でありました。今年は、警報が出た段階で市防除協議会を開催予定ですが、助成金は、今のところ考えてないようです。又、食品の安全性ということも考慮しなければならないため、防除体系を変更し航空防除による散布回数は、2回の予定です。

委員A 今後も農業振興を進めてほしい。

会長 ほかにありませんか。

委員B 合併後も（市の）基幹産業は農業と考える。もし、病虫害が大発生した場合、市全体の大打撃になると考えるので、病虫害対策には特段の配慮をお願いしたい。

委員C 森林整備地域活動支援交付金について内容的にどうか。交付金の有効活用を願う。

鈴木産業課長 （交付金の内容について説明）林業農家の方々は、対象林地の巡回時に鉋、鋸等を腰に下げて、枝を切り、ツルを切りながら巡回しているようです。また、作業道の草刈、砂利敷きその他、施行については、現地確認をしています。

委員D 子育て支援について。第2子誕生10万円、第3子以降誕生50万円の支給事業となったようだが、母親の産後の社会復帰支援など、一時金支給以外の支援をするべき。こうなった（一時金支給支援の）背景は？

遠藤総合支所長 合併分科会および専門部会では、一時金支給も含め、幅広い対応策が検討された。少子化対策子育て支援は国策として実施されるべきと考える。由利本荘市として、少子化には決定的な対策は無いができることをやるべき、との意味合いもある。

委員D 今後、ずっと続く施策か。

遠藤支所長	今後も続きます。また、保育料は保護者負担軽減の立場から、本市独自で施策を立てている。
委員D	ばらまきの給付は止めるべきと考える。もっと別の方向での有効利用をお願いしたい。
委員E	市全体で「生産班長連絡協議会」的なものを設置して生産班長の職務調整を図ってもらいたい。
鈴木産業課長	「市生産班長連絡協議会」で、班長会議手当等を事務局からも議題としたい。農業指導センターでも議題としても今後協議していきたい。
委員F	防火水槽の蓋の無いものに蓋をしてもらえるよう予算をお願いしたい。用地借上料についてもお願いしたい。実現可能か。
菊地市民課長	現在、耐震構造の防火水槽を作ってきている。蓋をつける予算は要求したい。敷地は、要望町内会より敷地提供を受けてお願いしている。本庁でも話が出ている。
委員F	耐震性の水槽をお願いしたい。
委員G	市の予算概要で、自主財源が歳入の15%との説明がありました。収納課もできたようだが、歳入には、市税全額の収納を考えているのか、収納率を加味して予算化しているものなのか教えてほしい。 生涯学習事業をケーブルテレビで宣伝してはどうか。
斉藤振興課長	収納率のアップのため収納課を新設。歳入は、前年度の収納実績を考慮して予算をたてる。
東海林生涯学習課長	おっしゃる通りと考える。由利本荘市のCATVセンターになり大内のことだけ、というわけにもいかない面もある。今後ご意見をいただきたい。
委員H	今年、国体リハーサル大会があるようだが、実施について伺いたい。 農薬散布の残留農薬に関して。
松永振興課長補佐	国体リハーサル大会について、すでに実施した競技もある。大内地域は9月24日の1日で実施予定。東北6県、北海道、新潟県の8県が参加予定。

選手・役員、約 230 名の予定。ボランティアについて、先月会議を開催し各種団体に要請している。具体的な内容は今後詰めていく予定である。
国体本大会は、平成 19 年 10 月 6 日～8 日であり、本大会のためにも、本年のリハーサル大会を参考に考えていきたい。国体成功のために、皆様のご協力をお願いしたい。

鈴木産業課長 農薬の使用については大変厳しくなっている。野菜では、種類ごとに使用できる農薬が決まっているものがあるようです。水稲についても隣接転作地のもぎ取り野菜等に残留農薬について考えていかなければならない。航空防除についてもこの飛散の問題があるので防除体系を考えてゆきたい。

委 員 H 全ての食品について対象となっているようだ。（市で生産された食品の）安全性を市からも消費者にアピールしてほしい。

鈴木産業課長 残留農薬「ポジティブリスト」については、今後さらに勉強していきたい。

委 員 I 水道料金について。全市の料金統一はいつごろか。料金の高低より格差が無いことが重要と考える。

加藤建設課長 合併協議会では 3 年後を目途に統一となっている。

委 員 I 早期に統一してほしい。

会 長 他にございませんか。
質疑、意見なしと認めます。
その他、ございませんか。
(無し)
以上で、案件についての話し合いを終了します。

16 時 00 分 閉会